

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年8月9日
【四半期会計期間】	第21期第2四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	GMOクラウド株式会社
【英訳名】	GMO CLOUD K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 青山 満
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
【電話番号】	(03)6415 - 6100(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役ソリューションサービス事業統括 兼コーポレート部門統括 閑野 倫有
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
【電話番号】	(03)6415 - 6100(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役ソリューションサービス事業統括 兼コーポレート部門統括 閑野 倫有
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第20期 第2四半期連結 累計期間	第21期 第2四半期連結 累計期間	第20期
会計期間	自平成24年1月1日 至平成24年6月30日	自平成25年1月1日 至平成25年6月30日	自平成24年1月1日 至平成24年12月31日
売上高(千円)	4,689,403	5,007,354	9,409,272
経常利益(千円)	502,104	509,477	971,763
四半期(当期)純利益(千円)	265,929	267,135	523,255
四半期包括利益又は包括利益(千円)	255,714	460,932	685,982
純資産額(千円)	3,993,190	4,688,491	4,437,109
総資産額(千円)	7,025,353	7,770,644	7,549,899
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	2,291.96	2,294.64	4,503.33
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円)	2,289.46	-	-
自己資本比率(%)	56.7	59.7	58.7
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	748,494	563,192	1,339,436
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	292,308	913,504	711,482
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	295,769	318,263	372,743
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高(千円)	3,165,900	2,862,585	3,394,332

回次	第20期 第2四半期連結 会計期間	第21期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	1,128.49	1,218.18

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第21期第2四半期連結累計期間および第20期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は締結されておりません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融・経済対策への期待感から円安・株価上昇基調により緩やかな景気回復の兆しが見られました。一方で、長引く欧州債務危機問題や新興国経済の減速懸念等により、グローバル経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの事業分野であるインターネットサービス市場においては、市場規模の拡大は続いているものの、競合企業の台頭や、新たなサービスの市場投入も続いており、お客さまのサービス利活用の選定にはこれまでと同様に厳しい目が向けられています。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、市場拡大が見込まれるタイ市場でのサービス展開を目指し、現地営業拠点として合弁会社「GMO CLOUD (Thailand) Co., Ltd.」を設立しました。

セキュリティサービス事業においては、引き続きグローバルでのシェア拡大を目指して代理店数の増加、販路拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は5,007,354千円（前年同期比6.8%増）、営業利益は521,528千円（前年同期比5.8%増）、経常利益は509,477千円（前年同期比1.5%増）、四半期純利益は267,135千円（前年同期比0.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ホスティングサービス事業

2011年より開始したクラウドサービスにおいては、4月にドイツのExit Games GmbHと業務提携し、同社が開発・運営するオンラインゲーム開発エンジン「Photon Cloud」の日本展開を開始しました。今回のようにある分野に特化した付加価値の高いサービスを数多く提供していくことで、他社クラウドサービスとの差別化を図ってまいります。また、IT Media Tech Targetジャパンが実施した「クラウドガバナンスIaaSランキング」において、当社クラウドサービスが総合3位、国産クラウドとしては最高位を獲得するなど、クラウドサービス市場関係者より高い評価を得ており、顧客数は2,100社を超える国内最大級のサービスとなっております。

一方で従来のホスティングサービスにおいては、サービス及び価格の競争が激しくなっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるホスティングサービス事業の売上高は3,284,857千円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益は239,843千円（前年同期比26.5%減）となりました。

#### セキュリティサービス事業

セキュリティサービス事業においては、引き続き日本・海外ともに順調に販売代理店を拡大しました。特に日本国内において、ネット選挙におけるウェブサイトや電子メールのなりすまし被害を防止するための独自サービスを開発、提供を開始し、多くの政党や国会議員、候補者の方々に採用されました。これらの電子証明書の提供活動により、電子証明書のさらなる普及ならびに市場開拓を目指します。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるセキュリティサービス事業の売上高は1,357,106千円（前年同期比30.3%増）、セグメント利益は264,181千円（前年同期比97.0%増）となりました。

### ソリューションサービス事業

WEBソリューションサービスにおいては、顧客数10,000社を超える実績を活かし、企画・開発・提供のスピードを一層加速させております。また、ストック型ビジネスへのシフトを図りながら、ホスティングサービス事業との連携を強化してまいります。

翻訳サービスにおいては、ASEAN 5カ国の言語への翻訳サービスを開始いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるソリューションサービス事業の売上高は421,038千円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は5,262千円（前年同期比87.2%減）となりました。

セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (2) 財政状態の分析

### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、4,259,248千円となり、前連結会計年度末に比べ573,805千円減少しております。主な増減要因は、現金及び預金の減少631,746千円、売掛金の増加122,282千円であります。

### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、3,511,396千円となり、前連結会計年度末に比べ794,550千円増加しております。主な増減要因は、投資有価証券の増加719,275千円であります。

### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,634,968千円となり、前連結会計年度末に比べ64,507千円減少しております。主な増減要因は、未払法人税等の減少126,181千円、リース債務の増加35,473千円であります。

### (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、447,184千円となり、前連結会計年度末に比べ33,871千円増加しております。主な増減要因は、リース債務の増加58,986千円、長期借入金の減少26,400千円であります。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,688,491千円となり、前連結会計年度末に比べ251,381千円増加しております。主な増減要因は、四半期純利益267,135千円及び支払配当金209,550千円を計上したこと等による利益剰余金の増加57,584千円、為替換算調整勘定の増加153,142千円であります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ531,746千円減少し、2,862,585千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、563,192千円（前年同期比24.8%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益506,972千円より減価償却費280,783千円を調整し、法人税等の支払により288,202千円を支出したこと等によるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、913,504千円（前年同期比212.5%増）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出708,866千円、有形固定資産の取得による支出118,222千円によるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、318,263千円（前年同期比7.6%増）となりました。これは主に配当金の支払による支出209,576千円等によるものです。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	343,600
計	343,600

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	116,930	116,930	東京証券取引所 (マザーズ)	当社は単元株制度は採用しておりません。
計	116,930	116,930		

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		116,930		916,900		1,005,648

(6) 【大株主の状況】

平成25年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
GMOインターネット株 式会社	東京都渋谷区桜丘町26-1	59,669	51.0
株式会社あおやま	東京都世田谷区岡本2-17-18	6,069	5.2
Verio, Inc. 501000 常任代理人 (株式会社みずほコーポ レート銀行決済営業部)	Centerville Road, Suite 400 Wilmington, Delaware 19808 U.S.A (東京都中央区月島4-16-13)	4,700	4.0
青山 満	東京都世田谷区	2,957	2.5
中条 一郎	東京都杉並区	2,700	2.3
水谷 量材	兵庫県淡路市	1,447	1.2
日本マイクロソフト株式 会社	東京都港区港南2-16-3	1,114	1.0
日本トラスティ・サービ ス信託銀行株式会社 (信託口)	東京都中央区晴海1-8-11	782	0.7
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1-6-1	687	0.6
永田 敏章	沖縄県国頭郡	642	0.5
計		80,767	69.1

(注) 所有株式数の割合は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

## (7) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 513		
完全議決権株式(その他)	普通株式 116,417	116,417	-
単元未満株式			
発行済株式総数	116,930		
総株主の議決権		116,417	

## 【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 (%)
GMOクラウド株式会社	東京都渋谷区 桜丘町26-1	513		513	0.44
計		513		513	0.44

## 2 【役員】の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,554,332	2,922,585
売掛金	898,235	1,020,517
前払費用	188,362	194,546
繰延税金資産	47,887	22,641
その他	159,161	128,867
貸倒引当金	14,924	29,910
流動資産合計	4,833,053	4,259,248
固定資産		
有形固定資産		
建物	53,811	55,945
減価償却累計額	19,588	22,691
建物(純額)	34,222	33,254
工具、器具及び備品	1,116,234	1,217,005
減価償却累計額	795,558	832,563
工具、器具及び備品(純額)	320,676	384,442
リース資産	588,820	756,553
減価償却累計額	130,997	209,871
リース資産(純額)	457,823	546,681
有形固定資産合計	812,722	964,378
無形固定資産		
のれん	668,486	506,158
ソフトウェア	512,388	485,820
その他	110,470	106,677
無形固定資産合計	1,291,346	1,098,656
投資その他の資産		
投資有価証券	205,857	925,132
関係会社株式	123,007	217,468
匿名組合出資金	73,498	92,457
長期前払費用	8,316	11,570
敷金及び保証金	125,824	132,858
繰延税金資産	51,682	41,805
その他	24,589	27,068
投資その他の資産合計	612,776	1,448,360
固定資産合計	2,716,845	3,511,396
資産合計	7,549,899	7,770,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	188,011	209,957
未払金	380,452	402,538
1年内返済予定の長期借入金	52,800	52,800
前受金	1,430,244	1,427,159
リース債務	142,614	178,088
未払法人税等	294,837	168,655
未払消費税等	53,515	54,953
賞与引当金	26,613	12,980
役員賞与引当金	28,818	-
販売促進引当金	1,170	1,542
その他	100,397	126,291
流動負債合計	2,699,476	2,634,968
固定負債		
長期借入金	42,800	16,400
リース債務	324,283	383,270
繰延税金負債	15,547	17,024
その他	30,682	30,489
固定負債合計	413,313	447,184
負債合計	3,112,789	3,082,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,900	916,900
資本剰余金	1,005,648	1,005,648
利益剰余金	2,709,332	2,766,917
自己株式	38,936	38,936
株主資本合計	4,592,944	4,650,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,573	9,115
繰延ヘッジ損益	5,740	2,468
為替換算調整勘定	172,993	19,850
その他の包括利益累計額合計	164,679	8,266
少数株主持分	8,844	46,228
純資産合計	4,437,109	4,688,491
負債純資産合計	7,549,899	7,770,644

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,689,403	5,007,354
売上原価	1,993,733	2,037,308
売上総利益	2,695,669	2,970,046
販売費及び一般管理費	1 2,202,552	1 2,448,518
営業利益	493,117	521,528
営業外収益		
受取利息	929	2,449
匿名組合投資利益	13,655	-
その他	3,706	2,485
営業外収益合計	18,292	4,935
営業外費用		
支払利息	4,371	8,295
為替差損	4,923	3,809
匿名組合投資損失	-	4,865
その他	9	15
営業外費用合計	9,304	16,985
経常利益	502,104	509,477
特別利益		
保険差益	6,063	-
その他	221	-
特別利益合計	6,285	-
特別損失		
固定資産除却損	2 19,098	2 2,504
特別損失合計	19,098	2,504
税金等調整前四半期純利益	489,292	506,972
法人税、住民税及び事業税	241,896	165,595
法人税等調整額	22,400	33,620
法人税等合計	219,495	199,215
少数株主損益調整前四半期純利益	269,796	307,757
少数株主利益	3,866	40,622
四半期純利益	265,929	267,135

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	269,796	307,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,484	7,391
繰延ヘッジ損益	56	3,271
為替換算調整勘定	16,623	149,055
その他の包括利益合計	14,082	153,174
四半期包括利益	255,714	460,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,847	423,548
少数株主に係る四半期包括利益	3,866	37,383

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	489,292	506,972
減価償却費	232,848	280,783
のれん償却額	166,270	166,852
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,718	14,729
賞与引当金の増減額(は減少)	34,866	13,843
役員賞与引当金の増減額(は減少)	9,959	28,985
販売促進引当金の増減額(は減少)	2,852	371
受取利息	929	2,449
支払利息	4,371	8,295
為替差損益(は益)	2,851	11,577
匿名組合投資損益(は益)	13,655	4,865
固定資産除却損	19,098	2,504
保険差益	6,063	-
売上債権の増減額(は増加)	66,967	62,549
前払費用の増減額(は増加)	2,607	4,718
その他の流動資産の増減額(は増加)	25,935	27,272
長期前払費用の増減額(は増加)	33,641	2,949
仕入債務の増減額(は減少)	26,517	19,974
未払金の増減額(は減少)	19,958	18,387
前受金の増減額(は減少)	60,500	28,872
未払消費税等の増減額(は減少)	30,284	9,681
預り金の増減額(は減少)	4,002	8,041
その他の流動負債の増減額(は減少)	31,303	11,903
小計	910,508	857,404
利息の受取額	766	2,286
利息の支払額	4,371	8,295
保険金の受取額	6,898	-
法人税等の支払額	165,307	288,202
営業活動によるキャッシュ・フロー	748,494	563,192
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	260,024	-
定期預金の払戻による収入	60,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	77,841	118,222
無形固定資産の取得による支出	54,814	67,236
投資有価証券の取得による支出	-	708,866
関係会社株式の取得による支出	-	86,772
匿名組合出資金の払込による支出	-	25,000
貸付けによる支出	10,332	-
その他	50,704	7,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	292,308	913,504
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	26,400	26,400
配当金の支払額	231,731	209,576
ファイナンス・リース債務の返済による支出	37,638	82,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	295,769	318,263
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,831	136,829
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	152,585	531,746
現金及び現金同等物の期首残高	2,978,980	3,394,332
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	34,334	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,165,900	2,862,585

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

(会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【会計上の見積りの変更】

該当事項はありません。

【追加情報】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
給与手当	813,753千円	921,166千円
役員賞与引当金繰入額	14,378	4,778
貸倒引当金繰入額	6,691	38,578
減価償却費	54,211	71,836
のれん償却費	166,270	166,852

2 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
建物附属設備	7,279千円	- 千円
工具、器具及び備品	11,819	2,504

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
現金及び預金勘定	3,425,925千円	2,922,585千円
預入期間が3か月を超える定期預金	260,024	60,000
現金及び現金同等物	3,165,900	2,862,585

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月22日 定時株主総会	普通株式	232,054	2,000	平成23年 12月31日	平成24年 3月23日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年3月22日 定時株主総会	普通株式	209,550	1,800	平成24年 12月31日	平成25年 3月25日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ホスティング サービス事業	セキュリ ティサービ ス事業	ソリュー ションサー ビス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	3,280,602	1,008,062	400,738	4,689,403		4,689,403
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	37,118	33,587	1,955	72,661	72,661	
計	3,317,721	1,041,650	402,693	4,762,065	72,661	4,689,403
セグメント利益	326,106	134,076	41,245	501,428	676	502,104

(注)1 セグメント利益の調整額676千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ホスティング サービス事業	セキュリ ティサービ ス事業	ソリュー ションサー ビス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	3,269,357	1,322,870	415,127	5,007,354		5,007,354
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	15,500	34,235	5,911	55,647	55,647	
計	3,284,857	1,357,106	421,038	5,063,002	55,647	5,007,354
セグメント利益	239,843	264,181	5,262	509,287	189	509,477

(注)1 セグメント利益の調整額189千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	2,291円96銭	2,294円64銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	265,929	267,135
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	265,929	267,135
普通株式の期中平均株式数(株)	116,027	116,417
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	2,289円46銭	
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	127	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月7日

GMOクラウド株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 松野 雄一郎 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 岡田 雅史 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているGMOクラウド株式会社の平成25年1月1日から平成25年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、GMOクラウド株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。